



(同時資料提供)

大阪科学・大学記者クラブ  
大阪府政記者会  
堺市政記者クラブ

2015年8月6日  
公立大学法人大阪市立大学 広報室  
Email : [t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp](mailto:t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp)

問合せ先

公立大学法人 大阪市立大学  
担当：大学運営本部学務企画課 森川、中西  
電話：06-6605-3504

公立大学法人 大阪府立大学  
担当：地域連携室 高坂、湯井  
電話：072-254-9602

学校法人 関西大学  
担当：社会連携グループ 藤田、木下  
電話：06-6368-1339

第12回三大学（大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学）連携事業

「いのち・暮らし・まちを守る力」

－日常からつながる自助・共助のしくみ－を開催します

大阪市立大学、大阪府立大学、関西大学は、平成27年10月17日（土）13：30より大阪市立大学学術情報総合センターにて、三大学連携事業として公開講座「いのち・暮らし・まちを守る力-日常からつながる自助・共助のしくみ-」を開催いたします。

平成20年11月6日に締結した包括連携協定に基づき、三大学連携事業として開催してきた公開講座も今回で12回目となりました。

近年、日本のみならず世界各地で災害が起こっており、災害対策についての関心が高まっております。今回の公開講座では、防災をテーマに、専門家による講演およびパネルディスカッションを行います。

防災に関心のある方、地域の方々、学生の皆さんなど、どなたでもご参加いただけます。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

記

1. 講座名

第12回三大学（大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学）連携事業

「いのち・暮らし・まちを守る力」－日常からつながる自助・共助のしくみ－

2. 開催日時

平成27年10月17日（土）13：30～16：30（交流会16：40～17：40）

### 3. 内 容

グローバル化がますます進展する都市において、近年世界各地で発生する地震や異常気象などに起因する様々な大災害は、私たちの身近にある生活文化や科学技術のあり様を改めて問い直しています。いのちの大切さを第一にしながら、人びとのくらしやまちについて考えることこそが、21世紀の新しい都市づくりにつながります。

このシンポジウムでは様々な災害の備えとして、いのち・くらし・まちを守る力を高めること、そしてそのための日常からつながる自助共助のしくみについて考えます。

基調講演として、災害知の社会実装に向けてのコミュニティ防災の講演を受けたのち、パネルディスカッションで、各大学の実践的な自助共助に関わる取り組みとそこから得られた知見や展望について議論します。

#### <プログラム>

13:30~13:40 開会挨拶

13:40~14:10 基調講演

大阪市立大学都市防災教育研究センター所長・

生活科学研究科教授 森一彦

「災害知の社会実装に向けたコミュニティ防災の構築」

14:10~14:30 休憩（学生によるポスターセッション）

14:30~15:30 講演

大阪市立大学 三田村宗樹（理学研究科教授）

「コミュニティ防災へむけた大阪市立大学での取り組み」

大阪府立大学 小野達也（人間社会学研究科教授）

「地域福祉から考える防災という課題」

関西大学 城下英行（社会安全学部准教授）

「生活に埋め込まれた防災を発見する」

15:30~15:40 休憩

15:40~16:20 パネルディスカッション

コーディネーター 宮野道雄（大阪市立大学 副学長）

コメンテーター 森一彦教授

パネリスト 三田村宗樹教授・小野達也教授・城下英行准教授

16:20~16:30 閉会挨拶

16:40~17:40 交流会



4. 会 場 大阪市立大学学術情報総合センター10F（大会議室）

研究者交流室(ポスターセッション・交流会)

(JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）」 駅下車 徒歩 8 分)

<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#sugimoto>

5. 定 員 300 名【先着順】※定員になり次第、募集を終了いたします

6. 対 象 一般社会人、大学生、高校生など

7. 費 用 無 料

8. 主 催 大阪市立大学、大阪府立大学、関西大学

9. 共催・協力 ・大阪市立大学、大阪府立大学「地（知）の拠点整備事業」（大学COC事業）  
「大阪の再生・賦活と安全・安心の創生をめざす地域志向教育の実践」  
・関西大学創立130周年記念事業

10. 申込み期間 平成27年8月6日（木）～10月2日（金）

11. 申込方法

(1) 往復はがきによるお申込み

往復はがきの往信面に「①住所 ②氏名 ③フリガナ ④電話番号 ⑤年齢（学生の場合は学校名・学年） ⑥このチラシの入手方法」また、返信面にもお申込みいただく方の宛先をご記入の上、10月2日（金）【必着】までに、下記の住所までお送りください。

(2) E-mailによるお申込み

件名を「三大学申込」とし、本文に上記①～⑥をご記入の上、10月2日（金）【必着】までに、下記メールアドレスまで送信してください。メール1件につき1名のみお申込みください。お申込み後、メールにて受講証をお送りいたしますので、受講証をプリントアウトして当日にご持参ください。

12. 申込先

(1) 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学 学務企画課 地域貢献担当「三大学」係

(2) 送信先アドレス：shidai@ado.osaka-cu.ac.jp

問合先 TEL 06-6605-3504

（大阪市立大学 学務企画課 地域貢献担当「三大学」係）

※お申込み時にご記入していただいた個人情報につきましては、

受講者名簿の作成・各種講座の案内にのみ使用いたします。

■受講証は随時発行いたします ■定員になり次第、募集を終了いたします

13. 添付資料 チラシ

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学 学務企画課 地域貢献担当 森川・中西

TEL：06-6605-3504 FAX：06-6605-3505

電子メール：[shidai@ado.osaka-cu.ac.jp](mailto:shidai@ado.osaka-cu.ac.jp)

# いのち・くらし・まちを守る力

— 日常からつながる自助・共助のしくみ —

平成  
27年10月17日(土) 13:30 ▶ 16:30  
交流会 16:40 ~ 17:40

会場  
大阪市立大学 学術情報総合センター 10F(大会議室)  
研究者交流室(ポスターセッション・交流会)

グローバル化がますます進展する都市において、近年世界各地で発生する地震や異常気象などに起因する様々な大災害は、私たちの身近にある生活文化や科学技術のあり様を改めて問い直しています。いのちの大切さを第一にしながら、人びとのくらしやまちについて考えることこそが、21世紀の新しい都市づくりにつながります。

このシンポジウムでは様々な災害の備えとして、いのち・くらし・まちを守る力を高めること、そしてそのための日常からつながる自助共助のしくみについて考えます。

基調講演として、災害知の社会実装に向けてのコミュニティ防災の講演を受けたのち、パネルディスカッションで、各大学の実践的な自助共助に関わる取り組みとそこから得られた知見や展望について議論します。

主催 大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学

## 基調講演

### 災害知の社会実装に向けた コミュニティ防災の構築



森 一彦

大阪市立大学都市防災教育研究センター(CERD)所長・  
生活科学研究科教授

対象

一般社会人・大学生・高校生

定員 300名

受講料 無料



大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学は、同じ大阪都市圏に立地する大学として、より活発な相互交流を推進するため、幅広く連携を強化していくことについて合意し、平成20年11月6日に包括連携協定を締結しました。その連携事業の一つとして、平成21年度より公開講座を共同開催しており、このたび第12回三大学連携事業として公開講座を実施いたします。

## いのち・暮らし・まちを守る力

— 日常からつながる自助・共助のしくみ —

平成27年10月17日(土) 13時30分～16時30分  
 会場：大阪市立大学 学術情報総合センター 10F (大会議室)  
 研究者交流室 (ポスターセッション・交流会)

プログラム		13:00より受付
13:30 ▶ 13:40	開会挨拶	
<b>基調講演</b>		
13:40 ▶ 14:10	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 災害知の社会実装に向けたコミュニティ防災の構築 森 一彦 (大阪市立大学 都市防災教育研究センター(CERD)所長・生活科学研究科教授)</li> </ul>	ポスター展示  (研究者交流室) 13時▶17時40分
14:10 ▶ 14:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学生によるポスターセッション(研究者交流室へ移動)</li> </ul>	
<b>講演</b>		
14:30 ▶ 15:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ コミュニティ防災へむけた大阪市立大学での取り組み 三田村宗樹 (大阪市立大学 理学研究科教授)</li> <li>■ 地域福祉から考える防災という課題 小野 達也 (大阪府立大学 人間社会学研究科教授)</li> <li>■ 生活に埋め込まれた防災を発見する 城下 英行 (関西大学 社会安全学部准教授)</li> </ul>	
<b>パネルディスカッション</b>		
15:40 ▶ 16:20	コーディネーター：宮野道雄 大阪市立大学副学長      コメントーター：森一彦教授 パネリスト：三田村宗樹教授・小野達也教授・城下英行准教授	
16:20 ▶ 16:30	閉会挨拶	

## 交流会

16:40 ▶ 17:40

学生の皆さん、この機会にぜひ交流の輪を広げましょう!

■参加費：無料    ■ポスター展示有    ■会場：研究者交流室

どなたでも自由に  
参加していただけます

## 申込方法

### ■往復はがきによるお申し込み

往復はがきの往信面に「①住所②氏名③フリガナ④電話番号⑤年齢(学生の場合は学校名・学年)⑥このチラシの入手方法」、また、返信面にもお申込みいただく方の宛先をご記入の上、10月2日(金)【必着】までに、下記の住所までお送りください。1枚のはがきに1名のみお申込みください。返信はがきを受講証としてお送りいたします。

### ■Eメールによるお申し込み

件名を「三大学申込」とし、本文に上記①～⑥をご記入の上、10月2日(金)【必着】までに、下記メールアドレスまで送信してください。メール1件につき1名のみお申し込みください。お申し込み後、メールにて受講証をお送りいたしますので、受講証をプリントアウトして当日にご持参ください。

往復はがき 〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3-3-138  
 大阪市立大学 学務企画課 地域貢献担当 「三大学」係  
 E-mail shidai@ado.osaka-cu.ac.jp  
 お問合せ 06-6605-3504

## 会場

大阪市立大学 学術情報総合センター 10F(大会議室)  
 研究者交流室(ポスターセッション・交流会)

- JR阪和線「杉本町」駅下車、東改札から、徒歩約8分
- 地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車4号出口より南西へ徒歩約20分

■受講票は随時発行いたします。

■定員になり次第締切いたします。

